

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	武石地域自治センター
-------	------------

【平成26年度重点目標】

重点目標	武石地域経営会議設立に向けた取組強化		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	武石地域協議会での調査研究 自治連武石地区連合会での調査研究	年間 年間	専門部会「武石地域経営会議設立に向けた調査研究部会」を設置、4回協議。11月13日に甲賀市へ視察予定 5月24日、富山県南砺市へ地域内分権の必要性について研修視察、自治会長12人参加
重点目標	地域防災力の強化と安心安全な地域づくり		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	災害時情報伝達手段の検討 防災拠点施設の整備 自主防災組織の育成と防災訓練の実施 消防団武石西部分団詰所の建設 災害時要援護者制度による災害マップづくりの推進	無線伝達システム(エリアトーク)の検討 関係課と合築について検討 6月に自治会リーダー研修会の実施 8月に防災訓練の実施 年度末までに竣工 年度末までに8自治会で完成	7月16日に庁内検討委員会を実施、地域情報無線伝達システム(簡易無線方式)を再検討。実施計画を策定計上 庁内検討委員会を7月16日と23日に2回実施し、センター内の方針の確定ができ実施計画を策定計上 6月25日リーダー研修会を実施、参加者34人。8月30日は防災訓練を実施、各地区で避難訓練参加者数328人。広域避難所での訓練は訓練種目12種類、参加者数179人。いずれも目標を大きく上回る成果を上げた。 造成工事は終了し、現在建物本体の建設工事施工中 3自治会で完成。2自治会で調査中
重点目標	地域資源を活かした交流・観光施策の展開		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	美ヶ原高原広域市町（松本市・長和町）との連携イベントの実施 うつくしの湯の15周年、利用者200万人達成記念イベントの実施 武石番所ヶ原スキー場リニューアル3周年記念イベントの実施 武石観光センター周辺遊歩道等整備調査の実施	8月 12月末までに 平成27年2月までに 10月までに	8月23日、美ヶ原高原ノルディックウォーキング実施。10月4日には美ヶ原高原(県自然保護センター周辺)ササ刈り実施予定 5月20日、うつくしの湯開館15周年記念イベント実施。入館者200万人達成は10月中の見込み。イベントを実施予定 武石番所ヶ原スキー場リニューアル3周年記念イベント 2月実施予定 武石観光センター周辺遊歩道等整備調査実施 9月10日契約、10月20日完了予定
重点目標	地域の特性を活かした魅力ある農業の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	農地中間管理機構創設に伴い、農政課と協議し武石地域の農地集積体制の整備 学校給食への地元農産物の供給体制の充実と強化 武石産農産物のブランド化に向けた(武)マークの活用研究 人・農地プラン（地域農業マスタープラン）の見直し	年間 9月まで 年間 9月、3月	8月6日、農地中間管理機構勉強会開催 パソコンを利用した生産者と学校・保育園を繋ぐ注文・出荷システムを整備し、9月から運用を開始 (武)マークを使用したPR用品の作成（シール・のぼり旗） 農村活力創出事業による若手担い手農家との話し合いと地域懇談会を実施予定
重点目標	武石地域全域公園化構想による地域づくり		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	自治会実施事業の支援 公園化構想関連事業として計画された事業の推進 美ヶ原高原物見石周辺のレンゲツツジ復活 余里花桃の里運営支援	年間 年間 ササ刈りを年2回実施 4月中旬から5月上旬	花木苗の支給事業として1自治会にミツバツツジ60本を支給。里山整備事業で樹木破砕機を5自治会に貸出 武石地域協議会専門部会「武石地域全域公園化構想に向けた調査研究部会」を設置、公園化推進について4回協議。小沢根線沿線への桜の植樹、番所ヶ原スキー場への種子客土吹き付け 5月17日、物見石周辺春のササ刈り実施。7月3日には白樺平周辺ヘレンゲツツジを植樹。10月4日には県自然保護センター周辺秋のササ刈り実施予定 シャトルバス運行支援、仮設トイレの設置
重点目標	武石地域における温泉施設整備の方向性の検討		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
6	「雲溪荘」のあり方について、本庁関係課との協議 「うつくしの湯」施設の現状調査を踏まえ、大規模改修に向け検討	年間 年間	市としての方向性、整備案について、関係課との協議中 武石地域自治センターを中心とする改修検討プロジェクトによる検討を進める

市長指示事項	(武)のブランド化については、商品の魅力アップを工夫しながら販売拡大に努めること。・美ヶ原高原を中心とした関係市町村とも連携を図り、高原を活用した観光施策を推進すること。 ・新規就農者等農産物の販売が所得の増加につながるよう支援を継続すること。
--------	---